



発行所:自由民主党京都府参議院選挙区第三支部
〒615-0062 京都市右京区西院坤町2
ハウスドゥ四条ビル601
TEL.075-315-2228 FAX.075-315-2310

発行人:二ノ湯 智
国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館921号室
TEL.03-6550-0921 FAX.03-6551-0921

えとす(Ethos)とは、文化や習慣を意味し、豊かな精神をはぐくみ、平和を希望する言葉です。
題字: 栢木寛照

えとす

令和元年 11 月号
No.318

京都の智恵を日本に活かす。
二ノ湯智ホームページ <http://www.ninoyusatoshi.com>

停滞し前に進まない国会審議 不祥事には謙虚、丁寧に説明を



第14回東アジア首脳会議(EAS)に出席する安倍総理
(出典:首相官邸ホームページ)

国民の政治不信を招く野党の攻防

内閣改造に伴い、新しい閣僚の不祥事によって、野党の追求のネタになるのではないかと心配されたが、それが的中し国会の審議が前に進まない。その上、総理主催の「桜を見る会」への総理後援会の問題も浮上して、与野党の攻防が続く、膠着状態のままである。総理が目指す、憲法改正に必要な「国民投票法の改正案」も衆議院憲法審査会は開かれたが、実質的な審議は出来ず、参議院は開会も出来ない状態である。ありふれた表現であるが、内外共に、重要課題を抱えている。10月4日に召集された第200回国会は12月9日の閉会まであと残すところ、2週間足らずとなってきた。この時期に、国権の最高機関である国会が、このような状態でのいいのか、各方面から批判の声が挙がっている。与野党ともに、国会としての責任を果たさなければならぬ。

恒心

★香港で犯罪を犯した場合、身柄を中国本土へ送り、中国側が裁判にかけることができるとする条例(逃亡犯条例)を、香港政府が成立させようとした。これをきっかけに学生、若者が反発して、大きな抗議行動となった。

★反対デモは日に日に広がりを見せ、香港政府は、条例制定を断念すると方針を転換した。それでも若い人達は、政府を信用せず、多くの民主化を求めて、連日デモを繰り返して、収まる気配はない。★テレビで見ると、若者は火焰瓶を投げ、警察は放水車、そして最近では拳銃まで使用するといった事態に発展している。すでに、死者も出ており、このまま放置すれば市街戦に発展してしまう恐れがある。★当初、抗議活動が激しくなってきた時、中国政府が人民解放軍を投入し、再び天安門事件のような最悪の事件になるのではないかと心配されたが、今日まで自制しているが、予断は許されない。★天安門事件当時と違って、中国経済は飛躍的に大きくなり、全世界との関係も深くなっている。しかも情報化時代が進んだ現在、若し万が一、デモの鎮圧に軍を進出させれば、アメリカをはじめ世界各国から、猛反発が出るのは必至である。★かつて、ソ連が存在していたとき、ポーランドで自主管理労組「連帯」が民主化と待遇改善を求めストを起した。その時、ソ連の介入があるか、どうか世界の注目を浴び、結局ソ連はポーランドへの介入を断念した。中国政府も軽々な行動を取らないと信じている。★今後、香港はどうなるのか。暫く、目が離せない。命がけで、自由と民主化を求める香港の若者の勇気を称えたい。それに比べ、ハロウィンの日に、渋谷に繰り出して、ただ面白いからと、意味もなく、交差点で暴れまわったり、市民に多大な迷惑を掛けている日本の若者の行動は余りにも、次元が低く恥ずかしい。

大嘗宮の儀

深夜厳粛に執り行われる

大嘗祭は、天皇陛下がご即位の後、初めて大嘗宮で、新穀を皇祖及び天神地祇にお供えになって、安寧と五穀豊穰などを感謝されるとともに、国家・国民のために安寧と五穀豊穰などを祈念される行事です。大嘗宮の儀は、「悠紀殿供撰の儀」と「主基殿供撰の儀」からなっている。悠紀殿供撰の儀は14日の夕方から夜、主基殿の儀は15日の未明にかけて行われる。双方とも所要時間は約3時間。参列した人達は5時30分までに、皇居に入らなければならない。その後、バスに分乗して儀式が行われる大嘗宮の帳舎に向かった。この日、東京は冷え込みが厳しいとの天気予報であり、参列者は、オーバー、膝掛け、襟巻きなどの防寒着の着用が許された。議員や一般の参列者は悠紀殿の前方に設置された帳舎の席に着席した。儀式は6時15分頃から始まったが、参列者には内部の様子は全く分からない。その間、天皇陛下は、今年斎田で収穫された新米や酒などを神前にお供えをされている。回数は数百回に及ぶと言われている。天皇陛下の儀式も大変な労力で、全く頭の下がる思いである。悠紀殿の一連の儀式が終了すると、休憩となり、参列者は宮殿に引き上げて軽食を頂いた。お神酒と簡単な弁当である。休憩は2時間ほどである。再び、会場に向かい、次は主基殿での儀式が行われる。主基殿の前の席の参列者は、総理始め閣僚、歴代の首相、衆参議長、歴代衆参議長など。既に時

刻は12時を回り、外気は一層厳しい寒さとなってくる。当然睡魔も襲ってくる。それでも天皇は、一生懸命にお勤めになられていると思うと、参列者も気を引き締めなければならない。主基殿での儀式が終了したのは、午前3時30分であった。再び、宮殿に戻ると、軽い食事が用意されていた。それを頂いて、宿舎に戻ったのは4時30分であった。(二之湯智記)



即位パレードで国会正面前を天皇皇后陛下のお通りになる

奥深い京都の歴史 宮中行事に深く関わる

「大嘗宮の儀」終了後、天皇陛下が大嘗祭の参列者に新穀で調製した酒と料理を賜わる「大饗の儀」が、16日に行われた。大饗の儀は宮殿の豊明殿で催されるが、式場には舞楽台が設置されており、宮内庁楽部の演奏で舞が奏せられ、献物台には、悠紀地方(東日本・栃木県)、主基地方(西日本・京都府)の献物が陳列され、参列者に披露された。料理はタインの刺身、焼き物、蒲鉾、五目御飯、汁物などが詰合わせられている。引き出物の菊焼残月(はとらや製)であり、酒は月桂冠である。明治になって、都が京から東京に移ったとは言え、皇室の伝統儀式に依然として京都の歴史が息づいている。

参議院自民党勉強会発足 主に高齢化、地方の疲弊を中心に

参議院自民党議員団には政策審議会(松山政司会長)があり、毎週水曜日に各界から講師を招き、各種の問題について勉強をしている。これとは別に、夏の参議院選挙で全国各地に応援に回った自民党参議院幹事長の世耕弘成氏は、多くの国民が将来に漠然とした不安を持っていると感じ、この度、地方が抱えている課題を勉強しようと「不安に寄り添う政治のあり方勉強会」を立ち上げた。今までに、「医師の地域偏在」、「地域の消滅・崩壊」、について勉強した。先日は、超高齢化時代を迎え、益々深刻となる「独居老人と孤独死」をテーマに勉強会を開催した。

**深刻な高齢者問題
増え続ける独居世帯老人**

11月17日、福井県敦賀市で90才代の夫婦とその長男の3人の遺体が見つかり、71才の長男の妻が殺人容疑で逮捕された。長男の妻は両親の介護、障害のある夫の世話で疲れ果てての殺人の様に思われる。地域社会に大きな衝撃を与えたことであろう。同時に今日の高齢化時代の深刻な問題が殺人として負の形に現われた。人生100年時代と言われる。健康

で自分の身の回りのことが出来る老人は、幸せで、長生き出来た喜びを味わえる。しかし、現実はなかなか厳しく、認知症になる人、健康を害する人も多い。介護を必要とする老人が大幅に増えてゆくが、介護サービスとの担い手である介護職員が不足し、誰もが介護施設に入れないのが実情である。高齢化時代のもう一つの問題は、熟年離婚によって、独居老人が増えつつあることである。それにつれて、孤独死も増え続け、特に男性の比率が高くなっている。孤独死を避けるために、地域や行政が取り組んでいくことが求められているが、民生委員は定員割れ、地域住民の人間関係は希薄化し、自治機能は低下してきている。老人の将来の不安を取り除くために、国も真剣に取り組む必要がある。

2040年推計

認知症・高齢者	953万人	
熟年離婚による 独居老人	男性	355万人
	女性	540万人

※「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」より

京都市内で根を張る共産党 昨年知事選で2万5千票差に迫る

4選出馬に踏み切るのか、それとも勇退かと去就が注目されていた門川大作京都市長は、11月8日記者会見を開き、次期市長選挙に出馬すると表明した。市長の表明を受けて自民党京都府連では9日に選挙対策常任委員会を開き、市長選挙への対応を協議した。市長の4選出馬について、反対の意見もなく、推薦を決定した。共産系の福山和人氏も11日に立候補表明、現在までに市長選挙に立候補を予定している候補者は、門川大作、村山祥栄、福山和人の各氏である。門川氏には、自民党、公明党、村山氏は地域政党京都党、福山氏には共産党が推薦を決定しているが、地方選挙には政党の推薦も大きな影響を与えるが、必ずしも政党の力関係だけでは測れない要素が働く。昨年4月に執行された京都府知事選挙では、共産党対非共産党の構図の戦いで



西田府連会長より推薦状を受ける

あったが、京都市内では、現知事西脇氏は僅か2万5千票余りしか、福山氏を引き離していない。村山氏は本来、保守系の人物であり、門川氏の票を奪う率が高いと見なければならぬ。しかも、「日本維新の会」、「NHKから国民を守る党」は独自候補を立てるのか、その上、参議院選挙で共産党を応援した山本太郎の「れいわ新選組」は今回も同様の行動をとるのか気になるところである。京都府地方選挙でいつも全国の魁となつていく。それだけに、京都市長選挙は、一地方選挙ではなく、全国的に注目される。

かどかわ 大作 西脇 隆俊
未来の京都をつくる会 総決起大会
令和2年1月12日(日)13時より
京都国際会館ニューホール

昨年の京都府知事選挙の結果

行政区	無所属	
	にしわざ 隆俊	福山 和人
北区	16,534	15,199
上京区	12,236	10,600
左京区	21,449	24,030
中京区	15,155	14,131
東山区	5,286	4,241
山科区	17,293	14,445
下京区	11,438	8,069
南区	11,566	10,766
右京区	27,829	24,221
西京区	20,688	17,374
伏見区	35,722	26,365
京都市計	195,196	169,441

『昭和・平成』から『令和』へ 資本主義編

今、世界的に『格差の拡大』が進んでいる。ここ30年で経済のグローバル化が急激に進行し、各国の経済政策も新自由主義と言われる『金融資本主義』『株主至上主義』に大きく影響されてきた。

いまや、世界のトップ62人の超大富豪が、世界の富の半分を独占している。現在も含めて、日本以外の世界経済は大きく成長しているが、その果実はわずか1%の富裕層しか享受していない。

いまや国家を凌ぐ経済規模を誇っている多国籍企業の利益配分は、従業員や取引先には向かわず、株主へと集中している。こうした中、世界では『ポピュリズム』と言われる政治グループが台頭している。政治家や経営者といったエリートは国民の暮らしの実態をわかっていない、大企業や富裕層ばかりを優遇する、といった具合に国民を煽る手法である。

この手法は危うさを感じさせ望ましいものではないが、一方で政治家や経営者の鈍感さも非常に問題であり腹立たしいものである。指導的立場に立つ政治家の多くは東京育ちの2世、3世であり、どこか浮世離れたところがある。大企業の経営者は

多くがサラリーマンであり、権限やビジョンに乏しい。

今、こうしたリーダーが国民からの信頼を急速に失っている、という実感が私にはある。要は、リーダーは私たちの生活を全然理解していない、という不信と失望である。

欧州の主要国では伝統的な政党がかつての支持を失い、他方、移民排斥やバラマキ政策を訴える新興政党が支持を伸ばしている。そうした中には激しく他政党を攻撃したり、強い言葉で国民を煽る代表もいる。かつて行き過ぎたナショナリズムで戦争の惨禍を引き起こした1930年代に似てきた雰囲気さえする。

そんな中、我が国はかつての一億総中流と言われた時代に比べると弱くなったものの、他の先進国よりは安定した中間層を持っている。まだまだ政策の修正によって、かつての豊かな中間層を取り戻すことができる。

さらに、我が国には、こうした成長と分配を両立させる社会のあり方を世界に発信する責務があると私は思う。私が『国民を豊かにする資本主義研究会』を立ち上げ、政治の目的は経済成長ではなく国民の幸せだ、と旗を立てたのはこうした背景があった。

桜美林大学客員教授 二之湯 武史

参議院自民党補正予算要望 岸田政調会長に手渡す

最近の相次ぐ台風、豪雨によって日本列島は各地で大きな災害が起きている。さらに、安倍内閣の景気対策にもかかわらず、デフレ状況から脱却できず、今ひとつ元気がないのも事実である。各方面から、景気対策、国土強靱化など思い切った大型補正予算の編成を求める声が上がっている。政府は令和元年度補正予算を10兆円ほどの規模で考えている。参議院政策審議会では、正副会長会議で再三協議を重ね、参議院自民党の議員にも意見を求めて、重点予算要望案を取りまとめた。案の中で、防災・減災・国土強靱化や地方創生、国際競争力の強化を安定的・計画的に進めるためにも、今こそ、

党員募集にご協力下さい

自民党では党組織強化のため、国会議員1名につき1,000名をノルマとしております。自民党の政治理念にご賛同を賜り、是非ともご入党いただきますようお願い申し上げます。

党費について

一般党員：年額4,000円
家族党員：年額2,000円

※家族党員として入党するには、同一世帯に一般党員1名が必要です。

入党資格について

- 1. わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方。
- 2. 満18才以上で日本国籍を有する方。
- 3. 他の政党の党籍を持たない方。

10年以上の長期インフラ整備計画を作るべきであり、このことを念頭に置きつつ、今次補正予算を編成すべきであると強く強調している。25日、党本部で、松山政審会長はじめ、正副会長が、党本部に岸田政調会長を訪ねて、参議院自民党の補正予算に関する考え方を説明した。



岸田政調会長に参議院自民党の要望を手渡す

身辺雑記

一、私達夫妻には、男2人、女2人の子供がいる。このほど、末子の次女が、立派な青年と結婚をした。これで親として一安心である。しかし、別世帯となったとは言え、色々と気になるのは親としては仕方がないことである。

一、大学共通テストの英語民間試験の活用が、文科大臣の鶴の一声で突如取り止めとなった。この試験に関しては、その是非について、様々な意見があったが、

採用することに決まった。準備を進めてきた受験生にしたら怒りが収まらない。一、エアガンを打ち続けわが子を殺した夫妻が逮捕された。24歳前後の夫妻は可愛い盛りの子に何故そんなことをするのか。わが子に愛情が湧かない、若い夫妻はどんな親に育てられたのか知りたい。

一、人生100年時代と言われるが、健康と長寿が一致しなければならぬ。裏千家大宗匠の千玄室氏は今年96才。全くそんなことを感じさせない若々しさである。若さを保つ秘訣を聞いて、千さんにあやかりたいものである。

一、ラグビーワールドカップ2019は南アフリカが優勝した。約2カ月間にわたる熱戦は、日本列島にラグビーブームを巻き起こした。鍛え抜かれた選手同士の肉弾戦は、確かに見応えがあり、手に汗握るものがあった。

一、京アニメスタジオ放火事件で、亡くなられた方の追悼の会「お別れ そして志を繋ぐ式」に参列した。多くの人に夢と希望と感動を与える為に頑張っていた人達に哀悼の意を表した。同時に、改めて、犯人に怒りがこみ上げてきた。

一、日韓との軍事情報包括保護協定いわゆるGSOMIAの破棄が回避された。この協定の失効によって我が国の安全保障への影響が心配されたが、先ずは安心である。米国の影の力もあるが、日韓両国政府の大人の対応を歓迎したい。

「新政経懇話会」入会のお願い

「新政経懇話会」では、機関紙「えとす」の発行をはじめ、二ノ湯さとしの政治活動をご支援いただける会員を募集しております。

是非、二ノ湯さとしの政治理念と主張にご賛同いただき、ご入会下さいますようお願い申し上げます。

新政経懇話会

年会費 101万円

入会申込・お問い合わせ先

二ノ湯さとし事務所 ☎075-315-2228

新春招福バスツアー 第33回 伊勢神宮初詣

昭和天皇がお亡くなりになった昭和64年1月7日、昭和から平成に変わった歴史的な節目の日に第2回の初詣に行った事が思い出されます。

今回は、令和になって初めての初詣で、記念の伊勢参りです。是非ともご参加下さい。昼食は関ドライブインで松坂牛のすき焼きを賞味します。

◇旅行日 令和2年1月13日(月・祝) ◇昼食場所 関ドライブイン

◇会費 8,500円

◇申込先 初詣実行委員会(二ノ湯さとし事務所内) TEL(075)315-2228
またはアサカ観光社 TEL(075)821-0650

初詣実行委員会